

第15款 公債費

(単位:千円)

事業名		本年度	前年度	比較
第15款 公債費		98,427,524	96,015,071	2,412,453
1項	公債費	98,427,524	96,015,071	2,412,453
	1目 元金	63,621,646	64,650,645	△ 1,028,999
	公債償還 P. 372	63,621,646	64,650,645	△ 1,028,999
	2目 利子	4,450,075	3,543,476	906,599
	公債償還 P. 372	4,450,075	3,543,476	906,599
	3目 公債諸費	189,234	188,579	655
	県債事務 P. 372	189,234	188,579	655
	4目 繰出金	30,166,569	27,632,371	2,534,198
	公債管理特別会計繰出 P. 372	30,166,569	27,632,371	2,534,198

第15款 公債費 - 第1項 公債費

年度	8	事業名 (事項)	公債償還・県債事務・ 公債管理特別会計繰出	担当部課 担当者 連絡先	総務部 財政課 県債係 027-226-2096
会計名		一般会計			説明書ページ 262
予算科目		第15款 公債費 - 第1項 公債費			
事業期間		年 ~ 年	根拠法令		
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債 一般財源
当初予算額		98,427,524		940,211	97,487,313
(前年度)		96,015,071		1,254,672	94,760,399
(前々年度)		97,271,891		1,267,008	96,004,883
決算額					
(前年度)		94,836,654		1,254,672	93,581,982
(前々年度)		95,332,724		881,530	94,451,194
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
○県財政の健全性を確保するため、県債発行及び償還について適切に管理する。 ○満期一括償還債に係る償還を管理する公債管理特別会計へ必要な財源を繰り出す。					
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○一般会計において過去に借り入れた県債の定時償還及び利払等 67,671,721千円(内訳:元金63,621,646千円、利子4,050,075千円)				11 役務費	189,040
○一時借入金の利子支払 400,000千円				12 委託料	194
○県債発行に係る手数料等支払 189,040千円				22 償還金	68,071,721
○県債管理システム保守 194千円				27 繰出金	30,166,569
○公債管理特別会計繰出金 30,166,569千円					
・満期一括償還債の発行に伴う、公債元金、公債利子、減債基金積立金(満期一括償還債に係る元金相当分)、発行手数料相当額等を公債管理特別会計へ繰り出す					